

SONIC ノズル設置例

きのこリサーチセンター(MRC)

ペンシルバニア州立大学

2002年5月

超微細調湿のために HartEnvironmental, Inc.によって導入された超音波ノズル技術

2002年5月…Hart Environmental, Inc. (HEI)が取付けた調湿部屋は以前はペンシルバニア州立大学の従業員と提携して MRC にしいたけを生産していた。The Ultimix ノズルはすぐに広大な地域をカバーした濃い霧を引き起こした。ノズル1個が80M3を最大湿度100%に加湿することができる。Ultimix ノズルは1-2ミクロンの範囲で超-すばらしい小滴を生産することができる。液体小滴は空気中に気化するまで残っていて、床やきのこを濡らさない。Ultimix は必要に応じてドライフォグ(乾いた霧)を引き起こす能力を有するので、水と空気圧力を制御するだけである。

また、HEIは水が止まった時に後だれが無いように Water Valve をオフになった時、残っている液体を蒸発させる機構を持っている。通常、humidistat は必要なレベルの湿度を容易に達成する。これは、湿度レベルが目標を超えないのを保証する。湿度レベルがいったん低下し始めると、水を再びスプレーするバルブポートにあるので、瞬時にスプレーを開始する。



図1. Ultimix 操作(商業農場)におけるノズルと制御バルブ。

これまで Ultimix Nozzle Technology は霧を容易に発生しメンテナンスフリーのノズルは調湿機能のための素晴らしい噴霧と何カ月ものメンテナンスフリーの操作を提供する。

写真は以下の humidification のために2つの方法を示す: 図1は商業サイズの部屋に中心部に位置するノズルを示す,そして,図2では, ノズルはダクトに取り付けられる(MRC)。

図 2.1 つを使用す
る MRC の shiitake
生産部屋の
Humidification
Ultimix ノズル.

HEI UltimixNozzle
Technology が立証
された道に 3000 以
上で記録させるき
のこの生産部屋の
humidification に
霧 Ultimix ヨーロ
ッパで作動するノ
ズル.

